

鳴瀬川流域下水道施設及び吉田川流域下水道施設に係る
指定管理者候補者の指定について

1 施設概要

施設名 鳴瀬川流域下水道施設及び吉田川流域下水道施設

所在地 大崎市鹿島台木間塚字新三ツ屋160及び黒川郡大和町鶴巢下草字作内田93

2 募集期間（非公募）

平成23年8月1日から平成23年8月31日まで

3 申請団体

石垣メンテナンス株式会社

4 審査日程

書類審査 平成23年9月12日から平成23年10月20日まで

ヒアリング 平成23年10月20日

5 審査方法

平成23年10月20日に宮城県流域下水道指定管理者選定委員会を開催し、公の施設の指定管理者の指定の手續き等に関する条例第3条に規定する選定基準により、下記の項目について審査を行い候補者を選定した。

審査項目	審査の視点	配点
計画の内容及び実現性	イ 指定要項に示した業務の計画への反映 ロ 計画内容についての手法等の的確性 ハニ 計画内容について具体性及びその実現性 ホ 計画内容についての独自性 経費の節減方法における工夫と実効性	100点
申請者の経歴及び能力	イ 申請者の経歴、業務実績、経営基盤の安定性 ロ 業務責任者及び業務主任者となる予定者の資格、経歴、業務実績 ハニ 業務を行うに当たっての組織体制 業務を行うに当たって、独自の発想に基づく提案	50点
支出計画	イ 管理に要する経費 ロ 管理経費における節減内容	50点 非公募 (30点)
合計		200点 非公募 (180点)

6 選定委員の氏名等

	氏名	所属・職
委員長	大村 達夫	東北大学大学院工学研究科教授
委員	佐々木 郁子	東北学院大学経営学部教授
委員	青木 実	日本下水道事業団東北総合事務所長
委員	田口 美之	仙台市建設局下水道経営部長
委員	伊藤 正幸	石巻市建設部下水道課長
委員	菅原 敬二	宮城県土木部下水道課長

7 採点一覧表

団体名	審査項目	委員A	委員B	委員C	委員D	委員E	委員F	摘要
石垣メンテナンス株式会社	計画の内容及び実現性	85	86	79	77	75	65	指定管理者候補者
	申請者の経歴及び能力	44	43	44	40	42	39	
	支出計画	28	26	27	25	25	25	
	合計	157	155	150	142	142	129	

(高得点順に配列)

8 指定管理者候補者の提案価格（支出計画）
支出総額 1, 193, 281, 000円

9 指定管理者候補者
団体名 石垣メンテナンス株式会社
代表者 代表取締役 石垣 真
所在地 東京都中央区京橋一丁目1番1号

10 指定期間
平成24年4月1日から平成26年3月31日

11 選定理由

宮城県流域下水道指定管理者選定委員会において「鳴瀬川流域下水道施設」及び「吉田川流域下水道施設」の指定管理者指定要項に定める「選定基準等」を定めた上で、基準に基づき、書類審査及びヒアリングを実施したところ下記のとおりであり、施設の管理運営を適切に実施し得る団体として選定した。

計画の内容及び実現性については、「安定した管理運営や管理水準向上」において独自の取り組みや創意工夫が優れていると認められた。

申請者の能力については、下水道施設に関する「業務実績」が豊富であり、「安定した経営基盤」については能力が高いと認められた。

支出計画については、経費節減の提案があり、施設の効率的な運営について妥当と認められた。

なお、当該施設は東日本大震災により地盤沈下や施設の破損等が発生しており、指定管理者は、当分の間県の復旧工事に協力しながら下水処理を行うことが必要であることから、下水道施設の重要性を考慮し、安定的かつ確実な下水処理及び汚泥処理を行うため、指定期間を2年間とした上で非公募とした。

12 指定管理者の指定

宮城県流域下水道指定管理者選定委員会の審査結果を踏まえ、上記9の指定管理者候補者を、県議会の議決を経た上で、平成23年12月27日に指定管理者に指定した。